

成長の軌跡

進取の気性で 幾多の困難を乗り越えて

大阪ガスグループは1905(明治38)年にガスの供給を開始しました。それから110余年、ガス燈を灯すことから始まったガス事業は、社会や環境変化の中で幾多の困難にぶつかりながらも、調理、暖房、給湯、発電まで用途を広げてまいりました。

街を照らす
灯り
からのスタート



1900年～

1960年～



お客さまとの確かなつながり

「サービス第一」を旨に、地域に密着し、お客さまに寄り添い、ニーズに合わせた商品・サービスを提供することで、お客さまとの確かなつながりを築いてきました。そのつながりを源泉に、ガス事業から電力事業や暮らしに関わるサービスまで、事業領域を拡大し、多様な商品・サービス・ソリューションを提供する企業グループへと発展してきました。

1897 資本金35万円をもって設立

1905 岩崎町工場竣工
ガスの供給開始

1924 本社陳列場で定時料理講習会開始

1933 大阪ガスピルディング竣工

1940 西島工場操業開始
(1994年操業停止)

1945 第1次・第2次合併を実行

1949 近畿コーカス販売(株)設立
(現 大阪ガスケミカル(株))

ガスピル



調理講習室

1955 第1回「ガス展」を開催

1960 北港工場操業開始(1989年操業停止)

1963 堺工場操業開始(1990年操業停止)

1965 (株)大阪ガス不動産設立
(現 大阪ガス都市開発(株))

1971 泉北工場操業開始

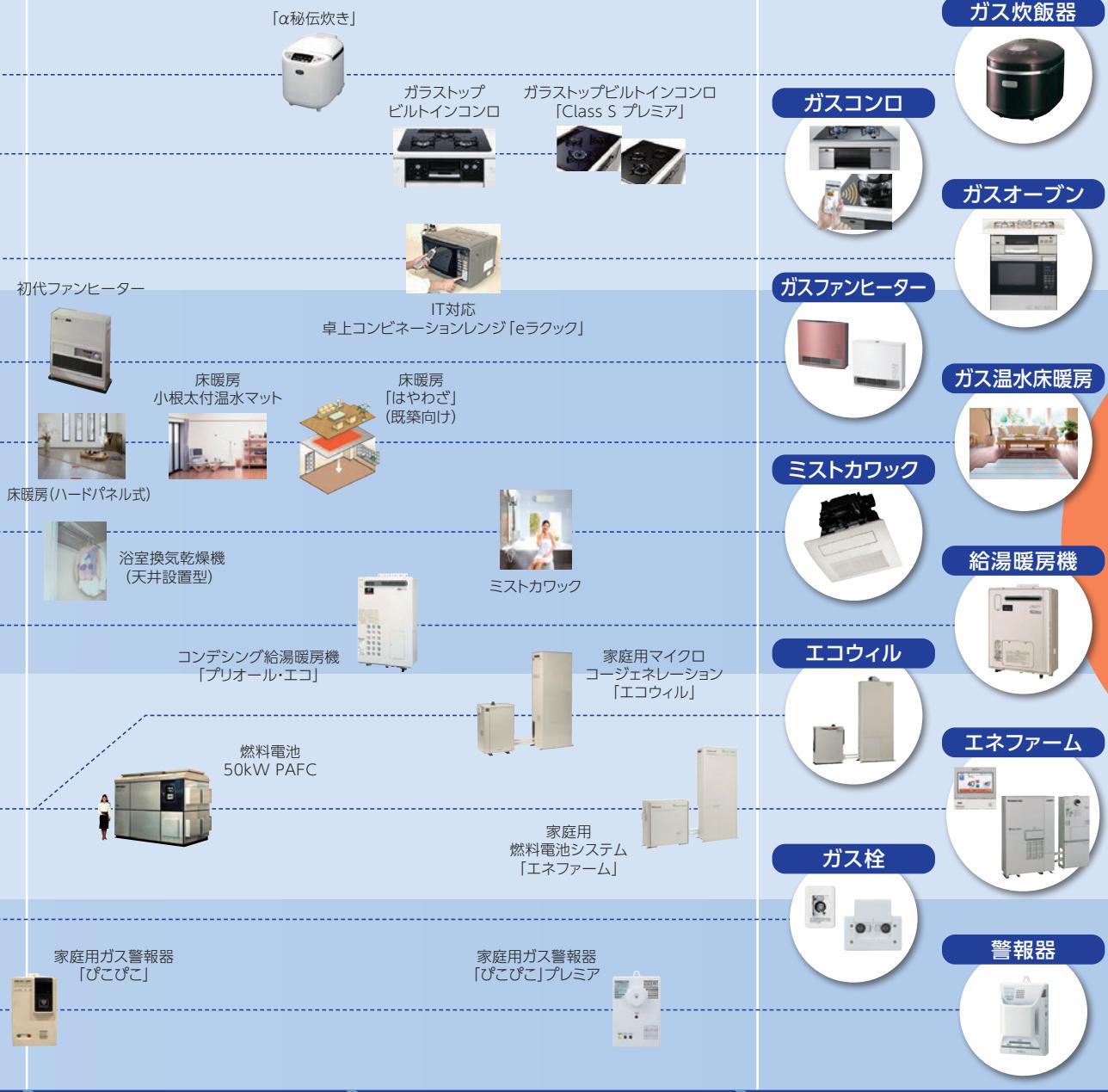
1972 ブルネイLNG導入開始

1975 天然ガス転換開始
(4,500kcal/m³から11,000kcal/m³へ)

1977 泉北製造所第二工場操業開始

操業開始当時の泉北工場
(大阪府)ガス販売量
の推移

先進的な商品を開発



1983 オージー情報システム(株)設立
(現 (株)オージス総研)

1984 姫路製造所操業開始

1989 (株)アーバネックス設立
(現 大阪ガス都市開発(株))

1990 天然ガス転換完了

1991 大阪ガスケミカル(株)設立

1992 (株)オージス総研設立

1995 阪神・淡路大震災発生



天然ガス転換完結式



操業開始当時の姫路製造所
(兵庫県)

2004 米国IPP事業に参画

姫路製造所発電設備営業運転開始

2006 風力発電事業開始

2009 泉北天然ガス発電所営業運転開始

豪州 ゴーゴンLNGプロジェクトの権益取得

2012 豪州 イクシスLNGプロジェクトの権益取得

2013 シンガポールでガス販売事業開始

Jacobi Carbons ABの株式を取得

2014 タイでのエネルギーサービス事業開始

米国フリーポートLNGプロジェクトへの出資参画

2016 低圧電気供給事業に参入

2017 都市ガスの小売全面自由化開始

2018 (株)CDエナジーダイレクト設立